

- 区議会各会派 新年のあいさつ ..... 2~3面
- 平成20年度上半期 政務調査費と議長交際費の支出状況 ..... 4面
- 平成20年度下半期 他議会からの視察 ..... 4面
- 区政のここを問う! 定例会での代表・一般質問 ..... 5~7面
- 委員会の活動状況 ..... 8面
- 請願・陳情の処理状況 ..... 8面

# 新宿区議会だより

発行：新宿区議会

〒(3209)1111(代表) 〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号  
ホームページアドレス：http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/gikai/

No. 238

平成21年(2009年)1月1日発行

## 謹賀新年



新宿御苑 イギリス風景式庭園の雪景色

新年の  
ごあいさつ



新宿区議会議長  
桑原 公平

あけましておめでとうござ  
います。区民の皆様には幸多  
き年でありますよう心から  
祈り申し上げます。

昨年は、総合計画がスター  
トし、西早稲田及び新宿中学  
校新校舎の完成、後期高齢者  
医療制度も発足しました。

区議会では、画期的な試み  
がありました。新宿区の憲法  
というべき(仮称)新宿区自  
治基本条例制定に向けて、5  
月・6月に議会が地域に出て  
開催した区民の皆様との「地  
域懇談会」です。条例の検討  
状況については議会全体でも  
情報の共有化を図ってまいり  
ました。引き続き区民に身近  
な透明性の高い議会を目指し  
全力を尽くします。

さて本年は、東京都議会議  
員選挙と衆議院議員選挙があ  
り、政治への関心の高まりが  
期待されます。こうした状況  
の中で、区議会は、区民の皆  
様の負託のもと、住民福祉の  
一層の向上と分権社会を目指  
し、使命を果たしていきます。

また、(仮称)自治基本条  
例は、区民・行政・議会の各  
案が出揃う山場を迎えます。  
一方、議会改革については、  
これまでの改革の検証と今後  
の方向を見定めるため、区民  
意識調査を、議会独自で実施  
の予定です。区議会は、本年  
も改革に邁進する決意です。

何とぞ皆様の一層のご理解  
ご協力をお願い申し上げます。  
年のごあいさつといたします。

## トップニュース

今定例会で可決した 議案

### 市谷小学校の隣接地を買収するための補正予算を可決

今定例会では、区長提出と議員提出合わせて32件の議案が可決されました。

区長提出議案では、新宿区が世田谷区に次いで23区で2番目に「景観行政団体」となり、新たな景観計画を策定して総合的な景観施策展開を行うための『新宿区景観まちづくり条例』の全部改正等を可決。補正予算では、児童数の多さに比べ校庭が小さく授業・運動・行事等に支障をきたしてきた市谷小学校の隣接地を校庭として買収するため13億円、自転車等駐輪場整備のため約2,300万円などの補正予算案を可決しました。

.....関連記事 4面

### 意見書 (要旨)

今定例会で議決した  
意見書の全文は区議会ホームページをご覧  
いただくか、議会事務局までご連絡ください。  
「食の安全確保」への取り  
組み強化を求める意見書  
近年、食品表示の悪質な偽装や有  
害物質混入、事故米問題など「食の  
安全」を根底から揺るがす事件や事  
故が多発しています。

このため、①偽装表示や不正取引  
への罰則強化、②農作業等の工程・  
衛生管理やトレーサビリティシステム  
確立による流通の明確化、③輸入食  
品の安全に関する情報提供や検査  
体制の強化、④関係法令の改善や整  
備などを国会及び政府に求めました。  
※トレーサビリティシステム..食品の  
生産から販売まで経歴をたどること  
ができる仕組み。

### 連載第3回 自治基本条例制定を めざして

新宿区では(仮称)新宿区自治基  
本条例の制定に向け、区民・議会・行  
政の三者がそれぞれ検討の場を持ち  
議論を行っています。議会として条  
例を検討するために設けられた「自  
治基本条例検討小委員会」では、こ  
れまで条例の目的や理念・原則など  
について議論してきたところです。

第4回定例会最終日の12月8日  
には、これまでの条例の制定に向け  
た検討状況などについて全議員が共  
通の認識を持つための「議員懇談会」  
を開催し、報告、  
意見交換を行  
いました。

※8面の自治・  
地方分権特別  
委員会の記事も  
ご参照ください。



条例制定に向けた議員懇談会

# 新年を迎えて 各党派あいさつ



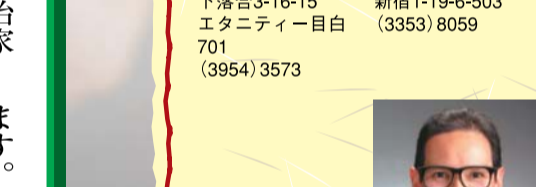
幹事長 久保 合介  
11期  
〒162-0825 神楽坂6-16 (326) 0669



副幹事長 小野 きみ子  
5期  
〒161-0033 下落合4-9-17 (5982) 3050



副幹事長 志田 雄一郎  
3期  
〒160-0007 荒木町10-17 サンライズビル 203 (3355) 0546



副幹事長 志田 雄一郎  
3期  
〒160-0033 下落合3-16-15 エタニティ目白 701 (3954) 3573



副幹事長 志田 雄一郎  
3期  
〒161-0033 下落合3-16-15 エタニティ目白 701 (3954) 3573



副幹事長 志田 雄一郎  
3期  
〒161-0033 下落合3-16-15 エタニティ目白 701 (3954) 3573



副幹事長 志田 雄一郎  
3期  
〒161-0033 下落合3-16-15 エタニティ目白 701 (3954) 3573

**日本一の新宿区「憲法」を創り**  
「今必要な政治の革新」を新宿から  
民主党新宿区議会議員団

明けましておめでとうございます。本年1月に米国でオバマ民主党政権が誕生し、国民の期待を担って誕生します。21世紀の地球が正常に回転し出した兆しを実感させる画期的な快挙です。同時に、本区で仮称「自治基本条例」創りが区民・議会・行政一体となって始まりました。これは8年前に区議

論語に「子貢、政を問う」といふお話があります。孔子は、子貢の問いに対し、「食糧と兵備を十分にし、民との信頼関係を大切にすれば、民と答えます。子貢が「どうして捨ててやるなら、この3つのうち何を先に捨てるか」と問うと、孔子は「兵」と答えます。子貢は「さらに捨てるなら、残りのうちどちらを捨てますか」と尋ねました。孔

子は「食を捨てよう。民は食がなければ必ず死ぬ。しかし、死は昔から誰も逃れることができない。民が為政者を信じなければ、自立できない。それならばむしろ死ぬ方がよい」と。

新宿区議会無所属クラブは、今年も区民に信頼される新宿区政を希求し、そのための提言をし続ける議会活動を進めます。

**一人でも出来る 一人だから出来る。**  
花マルもらえる新宿に  
新宿区議会花マルクラブ

一人でも出来る 一人だから出来る。花マルもらえる新宿に。新宿区議会花マルクラブ

●「新宿区議会ホームページ」のアドレスは、<http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/gikai/>です。



副幹事長 利彦  
2期  
〒160-0004 四谷1-3 (3353) 9000



副幹事長 治生  
2期  
〒160-0021 歌舞伎町1-23-13 (3200) 7181



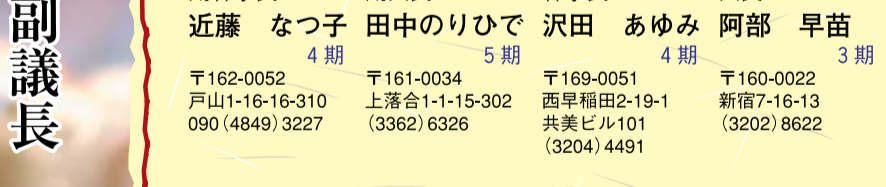
副幹事長 公平  
4期  
〒160-0023 西新宿8-7-6 (3366) 0071



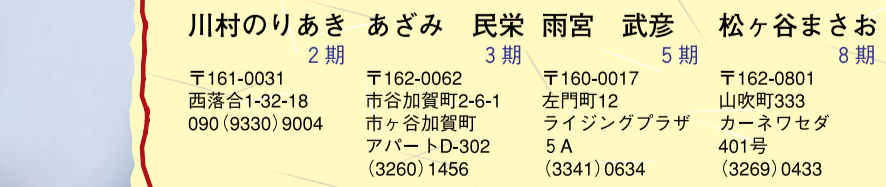
副幹事長 深沢としさだ  
2期  
〒161-0033 下落合1-16-7 松田ビル1F (5983) 3322



副幹事長 俊文  
4期  
〒161-0031 西落合1-25-15-301 (3951) 9848



副幹事長 俊文  
4期  
〒161-0031 西落合1-25-15-301 (3951) 9848



副幹事長 俊文  
4期  
〒161-0031 西落合1-25-15-301 (3951) 9848

**安心して暮らす生活の実現を目指して**  
取り組んでまいります  
自由民主党新宿区議会議員団

明けましておめでとうございます。昨年は、原油や食糧等の価格高騰、食の安全性の問題、さらにはアメリカで起こった金融危機が世界中に波及しました。わが国の景気も後退局面に入り、われわれの生活にもその影響が生じました。

政府も国民生活を守るための経済政策が第一だとして、その対策に取り組んでいます。また、この景気後退は、区の財政にも影響をもたらします。われわれ自民党区議員団は、厳しくなる区財政の中にあっても、区民の生活を守ることに第一だとの決意で全力で取り組んでまいります。

**区民の皆さまを支える**  
”生活防衛策“に全力で取り組みます！  
新宿区議会公明党

新年明けましておめでとうございます。区民の皆さまに謹んで新春のご挨拶を申し上げます。さて、日本経済は未曾有の金融経済危機に伴って、景気低迷が深刻化しています。いままでもなく、政治に課せられた喫緊の課題は、国民生活を支える”生活防衛策“をどう構築するかであります。その際、政治が「庶民の目線・生活者の視点」に立つ政策を打ち出せるかが重要であり、区議会公明党もそのことを肝に銘じ、区民の皆さまの不安と苦悩を少しでも取り除けるよう、誠心誠意取り組み込んでまいります。今年も皆さまの期待に応えるべく戦う決意です。更なるご支援を衷心よりお願い申し上げます。

**549億円の基金を有効に活用し、物価高・経済危機から区民生活を守る新宿区政に**  
日本共産党新宿区議会議員団

新年あけましておめでとうございます。石油や食料品の高騰、金融危機と円高で景気が落ち込み、リストラや倒産が増えて暮らしぶりや営業の不安が広がっています。いま、区民に身近な新宿区が、力の限りをつくして暮らしを支える時です。幸い、新宿区の財政は好調です。昨年度も黒字決算で、基金は549億円にのぼります。

区財政は、区民生活をもつと支援できる体力を十分蓄えています。保育園を増やすなどの子育ての充実、融資制度の改善をはじめとする中小企業対策、高齢者介護や障害者福祉の向上等々、区民生活の隅々に目配りし、今年も8名の議員団はみなさんと力をあわせてがんばります。

●「新宿区議会ホームページ」のアドレスは、<http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/gikai/>です。

**平成21年 第1回 定例会のお知らせ**

★2月20日から3月24日までの予定です。主な日程は、次のとおりです。

本会議 2月20日・25日・26日 3月24日

予算特別委員会 2月27日～3月12日 (土・日曜日は除く)

常任委員会 3月16日・17日

特別委員会 3月18日・19日

★ぜひ傍聴にいらしてください。

★手話通訳者または要約記者の配置もできます。できるだけ7日前までに議会事務局(TEL5273-3534)までご連絡ください。

★本会議・予(決)算特別委員会は、議会ホームページでインターネット中継(生中継と録画中継)を実施しています。ぜひご利用ください。

**議長・副議長**  
桑原 公平  
くまがい 澄子

議長 桑原 公平  
副議長 くまがい 澄子

**議員・副議員**  
小松 政子  
くまがい 澄子  
赤羽 つや子  
小畑 通夫  
とよしま 正雄

副幹事長 小松 政子  
幹事長 とよしま 正雄

**議員・副議員**  
野もとあきとし  
中村しんいち  
有馬としろう  
鈴木 ゆきえ

副幹事長 野もとあきとし  
幹事長 鈴木 ゆきえ

**議員・副議員**  
川村のりあき  
あざみ 民栄  
雨宮 武彦  
松ヶ谷まさお

副幹事長 川村のりあき  
幹事長 松ヶ谷まさお

**議員・副議員**  
えのき 秀隆

幹事長 えのき 秀隆

**議員・副議員**  
えのき 秀隆

幹事長 えのき 秀隆

●「新宿区議会ホームページ」のアドレスは、<http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/gikai/>です。

議案の概要と審議結果(賛成...○ 反対...×)

○20年第4回定例会(11月27日~12月8日)

会派略称 自民=自由民主党新宿区議会議員団 公明=新宿区議会公明党
共産=日本共産党新宿区議会議員団 民主=民主主義新宿区議会議員団
新無ク=新宿区議会無所属クラブ 社会=社会新宿区議会議員団
花マル=新宿区議会花マルクラブ

Table with columns: 議案名, 概要, 自民, 公明, 共産, 民主, 新無ク, 社会, 花マル, 議決結果. Rows include budget corrections, ordinance amendments, and committee reports.

平成20年度上半期 政務調査費の収支報告をお知らせします

平成20年度上半期 政務調査費収支一覧(平成20年4月~9月) 単位(円)

Table showing survey fee income and expenses by party. Columns include party name, income, and various expense categories like research, materials, and printing.

- 政務調査費とは 地方自治法に基づき、新宿区政務調査費の交付に関する条例を定めて、議員(会派)が調査研究に使うために必要な経費の一部として、会派に交付される経費のことです。
● 収入 月額15万円に会派の人数を乗じた金額になります。(年度末又は改選の時点で交付された政務調査費に残額が生じた場合は、区に返還します。)

政務調査費支出項目の説明
調査研究費: 区の事務及び地方行財政に関する調査研究及び調査委託に要する経費
研修費: 研修会及び講演会の実施に必要な経費並びに他団体が開催する研修会、講演会等への所属議員及び会派の雇用する職員への参加に要する経費
会議費: 調査研究のための各種会議に要する経費
資料費: 調査研究に必要な資料の作成及び図書、資料等の購入に要する経費
広報費: 議会活動及び区政に関する政策等の広報活動に要する経費
事務費: 調査研究に係る事務遂行に必要な経費
人件費: 調査研究を補助する職員を雇用する経費

政務調査費は、次の用途に用いることはできません

- 1 政党活動、後援会活動、選挙運動、あるいは個人の利益のために要する経費としての支出。
2 日当(1日あたりの決まった手当て)としての支出。
3 寄付金、賛助会費等、公職選挙法に抵触するものへの支出。
4 交際費に要する経費への支出。(結婚式の祝い金、香料、見舞金等)

平成20年度上半期 議長交際費の支出状況を公表します

議長交際費とは(平成20年4月~9月) 単位(円)

Table showing speaker's entertainment expenses by category and amount. Columns include recipient, number of people, and total amount.

\*支出団体名等は、平成19年4月分から区議会ホームページに掲載しております。



旧四谷第四小学校跡地を活用した「四谷ひろば」。昨年4月にオープンし地域文化の拠点として注目されています。

Table of observation dates and locations. Columns include date, location, and observation content.

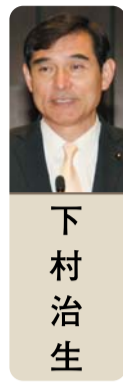
他議会からの視察(平成20年7月~12月)
新宿区には、全国の自治体の議会(委員会・会派・議員)が施策調査のため視察に訪れています。昨年7月発行の議会だよりで、平成20年前半(1月から6月まで)の視察・訪問状況についてお知らせしました。今回は20年後半分をお知らせします。

区政のこころを問う

区政のこころを問う

緊急経済対策について

自由民主党新宿区議会議員団 代表質問



下村 治生

質問 アメリカでのサブプライム問題に端を発した金融危機はヨーロッパ、アジア、新興国にも拡がり、現在実体経済への影響が強く懸念されている。100年に一度と言われる世界的規模での経済停滞の影響は日本全体に及んでいる。区としても、この経済危機に対して可能なあらゆる対策を講じなければならぬ。

①中小企業対策のために(ア)国のセーフティーネット保証制度の大幅拡大に伴う窓口業務の円滑な対応は。(イ)区の緊急融資制度をより多くの業種に。(エ)商店街対策のため(ア)商店会サポーターの具体的な活動成果や改善点は。(イ)地域の企業の商店会加入促進の更なる対策は。(ウ)障害者、高齢者、若年者への就労支援の今後更なる充実が必要。(四)景気後退局面の長期化が予想される中、区の重点施策の水準維持のため、財政調整基金の活用など財源手当が大切と考えるが。



緊急保証制度の審査状況

たな商店街づくりを始めた「牛込中央通り商店会」がモデルケース。今後は魅力的な商店づくりの視点を進める。(イ)企業の商店会加入を条件に有利な融資を利用できる制度を検討する。(ウ)「(仮称)新宿仕事センター」設立など総合的な就労支援の充実を図る。(四)財政調整基金の活用など、財政対応力を活用し実行計画にも積極的に対応する。

観光振興とまちづくりについて

質問 新宿は外国人観光客に大きな魅力ある街として認識されている。観光事業の振興は民間事業者が基本となるが、行政が主導すべき役割もある。①「新宿まち歩きガイド」のコースを基本に、2時間や半日コースを

設定し紹介しては。「まちの案内人」の育成・整備を地域と協働で行っては。②来街者が集まるホテルやターミナル駅を活用して観光案内所を設置しては。③新宿をターミナルとする私鉄沿線の駅等を活用した情報発信を考えては。

意見も取り入れ、まち歩きガイドやイラストマップにも反映させることを検討。「まちの案内人」は第一次実行計画で観光シテイガイド制度として、21年度からの運用を計画。②第一次実行計画で観光案内拠点の整備を計画し、検討会では区内12箇所案内拠点の整備を検討している。③観光イラストマップの配布を私鉄沿線駅にも働きかける。

障害者福祉計画と視力障害者対策について

質問 区では、19年11月に「新宿区障害者生活実態調査」を行



野もとあきとし

「区民生活を守る」「定額給付金」の支給に万全の体制を！

新宿区議会公明党 代表質問

い、20年3月に「報告書」をまとめ発表した。この調査は障害者の生活実態を知る上で大変参考になる。①「新宿区障害者計画・第2期新宿区障害者福祉計画」(素案)が作成されたが、先の調査がこの計画にどれほど組み込まれているのか。②視力障害者にとって、生の情報交換が最も効果的な情報共有である。同じ障害を持つ方々同士の人的交流の場こそ必要と考えるが。

質問 アメリカに端を発した金融危機の拡大は世界同時不況の様相を強くしており、今年度の税収は国・都共に当初見積もり以上に比べ大きく減る見通し。①区税収入の状況は。②来年度以降の都区財政調整交付金の見込みは。③今回の金融危機の区民生活への影響をどう捉えるか。また、今後どう財政運営をしていくか。④「定額給付金」に

ついては、確実・迅速に年度内の実施を行うため、準備作業に万全を期すべき。①今年度は当初予算を上回る見込み。来年度以降については慎重に見極めていく。②原資となる市町村民税法人分は景気変動の影響を受けやすく、減少は避けられないと考える。③区民生活・地域経済に大きな影響を及ぼしている。財政対応力を十分活用して実行計画事業を着実に実施し、喫緊の課題にも積極的に対応していく。④公平

性・窓口の混乱・膨大な事務量等から所得制限を設ける考えはない。早急にプロジェクトチームを立ち上げ万全を期す。



心に“明るさ”取り戻す一歩に!!

認知症高齢者支援について

質問 ①認知症の早期発見、適切な治療は病状の進行を遅らせ改善につながる。高齢者人口の増加に伴い、認知症医療体制整備は急務。いづころまでに認知症医療ネットワークシステムの構築を図る考えか。②認知症高齢者とその家族を支援するため、区独自の認知症高齢者見守り支援事業の検討を。

質問 介護保険料は、低所得者への配慮や保険料段階の細分化が必要。①保険料設定について区の考え方は。②最終決定に向けての見直しは。

介護保険料について

質問 平成21年裁判員制度がスタートし、また、先般告示された新学習指導要領では法教育の重要性が指摘されている。①法教育の重要性をどう認識しているか。②裁判員制度や法教育推進に教員の果たす役割は大きい。教員の研修をどう実施してきた

とを基本とした。②介護報酬の上昇による負担増が抑制されるよう適切に対応していく。

保育所待機児童の解消策について

質問 ①年度後半に待機児童が増加していく中、来年度4月の状況がどうなるかと考えているか。②解消策は。現在信濃町保育園の仮園舎として旧四谷第三小学校・幼稚園舎を暫定的に保育園として活用しては。③緊急的措置として、休園中の幼稚園や区有地等を洗い出し、保育園としての活用を早急に検討すべき。④認証保育所を誘致するための条件整備や必要な補助制度について検討するとともに、事業者の適性やリスク負担等についても十分協議する必要がある。

質問 ①前年を上回る想定。②緊急対策としての暫定的活用を早急に検討する。③待機児童が多数発生している地域について、保育園としてだけでなく定員超過の学童クラブ対策も組合せ、有効活用を多角的に検討する。④早急に事業者が参入しやすい条件を整備していく必要がある。安心して利用できるようにするため認証の審査を厳格に行い、事業開始後も都と連携し適宜指導監督すべきと認識。

裁判員制度と法教育の充実について

質問 平成21年裁判員制度がスタートし、また、先般告示された新学習指導要領では法教育の重要性が指摘されている。①法教育の重要性をどう認識しているか。②裁判員制度や法教育推進に教員の果たす役割は大きい。教員の研修をどう実施してきた

# 区政のこころを問う

か。③今後の法教育の進め方については。

**答弁** ①個人の尊厳、自由、公正等、法の基礎にある理念や原則を学ぶ法教育を推進することが重要と考える。②弁護士会による実践授業や夏季集中研修での講座等を実施。③発達段階に応じた様々な授業時間を活用して

## 中小企業・商店の緊急景気対策について

日本共産党新宿区議会議員 代 多 野 博 隆



両宮 武彦

**質問** ①原油高、急激な円高、株価下落が経済と暮らしに大きな影響を及ぼす中、区内中小企業や商店の実態をどう認識。新たな緊急景気対策は。②緊急対策の一つ「商工業緊急資金融資」を借り入れしやすくするため限度額1千万円以上、返済期間10年以上、本人の金利負担ゼロとすべき。③中小商店の支援や地域の活性化のため緊急景気対策として、「新宿区共通買物券」を発行しては。④以上のような対策を総合的に進めるため「中小企業振興基本条例」の制定と仮称「産業経済部」の創設を。

**答弁** ①大変厳しい状況と認識。業種を拡大した「商工業緊急資金」を独自に幅広い業種に対応できるように検討。②9月に貸付額と利子補給額を拡大、信用保証料全額補助など他区に比べ遜色の無い制度。今後業種を拡大して支援。③商店会から導入の相談もなく、直接発行も現在のところ考えていない。④区の産業振興には「産業振興プラン」

実施。各学校が、地域等との連携の下で児童・生徒に法やまきまに基づき社会の形成に主体的・積極的にかかわる態度等を育成するように、支援していく。

この他「消費者行政」「子育て家庭の経済的負担の軽減」「新宿区教育ビジョン」などについての質問がありました。

の実現に取り組む必要がある。その中で「産業振興基本条例」を検討。地域の企業や商店振興には地域の活性化という観点が大切。地域文化部が進めることが活性化につながると考える。



新宿も共通買物券を!

## 雇用対策について

**質問** ①非正規雇用の拡大や企業の大規模解雇に対する認識・見解は。労働者派遣法を抜本改正し、労働者を保護する法律の制定を要請すべきでは。②都の東京緊急雇用対策IIにに応じて具体的な検討を。国へも緊急の雇用対策を打出すよう要望すべき。③江戸川区では50万円までの生活一時金貸付で今年も約300件の

実績がある。この制度の必要性をどう考えるか。④ハローワークと共同して「住まいの付の仕事」を紹介する就職説明会を年間を通して開催しては。

**答弁** ①生活基盤を揺るがし区民生活に大きな影響を及ぼす社会問題と認識。労働者派遣法改正案は国会審議の動向を見守る。②詳細な情報を待ち検討。国へは全国市長会が正規雇用促進や非正規労働者の雇用環境改善など要望。国の緊急対策検討の動向を注視。③社協では区や都の

拠出で低所得者等に多くの小口貸付があり新たな状況には十分な周知を図る。④来年度もハローワークと定例的な就職面接会を寮付事業者も含めて開催。

## 子育て支援について

**質問** ①出産一時金について(ア)受取代理制度の義務化までの期間、制度の周知を工夫し、医療機関にも協力を求め、区民の利便を図っては。(イ)支給額に都心の実態を反映させることや、増額分の財源の補填について国に

## 定額給付金に対する見解について

民主党新宿区議会議員 代 多 野 博 隆



平間しのぶ

**質問** ①定額給付金のような政府の提案をどう考えるか。②事務の作業量、事務経費への対処は。23区区長会副会長として国に何か意見は。③給付金より社会保障費に。そして無保険の子をなくすべき。リストラ等で保

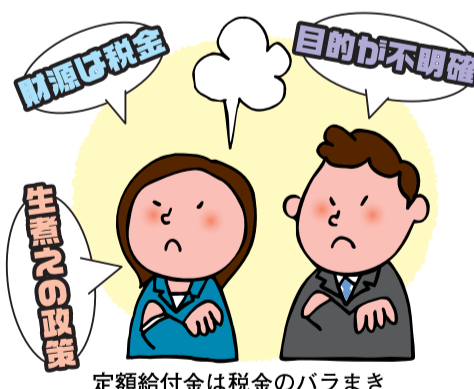
要望を。②待機児童解消のため適地を購入し、認可園の新設を幼稚園や学校の空き教室を活用し、区立保育園・私立認可園・保育室の分園を。保育室をB型

認可保育所にするだけでなく認可園も視野に定員拡大を。③(ア)高校生対象の奨学金は京都市などでは給付型の制度で、募集定員の制限もない。区も同様の新たな制度を。(イ)貸付型奨学金も申込が少ない。連帯保証人条件を改善し、定員まで随時募集を。

**答弁** ①(ア)母子手帳配布時やポスター等で周知。申請書を各機関に配布し制度の利用に努める。(イ)国へ要望。②学校跡地等の公有財産を活用。休園の幼稚園舎等の有効活用、仮園舎の分園としての暫定的使用を早急に検討。保育室の認証・認可園への移行を推進。③(ア)給付型の島田育英基金制度を拡充。(イ)利用しやすいよう連帯保証人の条件を検討。募集方法について今後検討。

この他「区長の政治姿勢」「新宿区障害者計画等」「介護保険」「新宿区教育ビジョン」についての質問がありました。

同様督促告知し個々の事情に十分配慮した納付相談を進める。



定額給付金は税金のバラまき

## 地方分権の推進と財政自主権の確立について

**質問** ①前総務大臣の「基礎自治体である市区町村に権限、財政、立法権を移譲すべき」との認識に区長の見解は。②地方の独立には自主財源の確保と自主財政権の確立が不可欠であるが。③新宿自治創造研究所で財政自主自立の方途の調査・研究を。

**答弁** ①基礎自治体優先の原則に基づき市区町村に権限移譲等

## 「市谷の森」の創出について

新宿区議会無所属クラブ 代 多 野 博 隆



根本 二郎

**質問** 市谷加賀町の民間企業が建て替えの際16haの森を創る計画と聞く。①減少している民間のみどりを増やす見地から、区は積極的に関わっていくべき。②隣接する外濠・防衛省・牛込三中や周囲の施設・マンション等を含め一体的に森造りの誘導を。

**答弁** ①計画実現のため事業者



「市谷の森」はこれからの再開発・まちづくりの重要なポイントに

確実に進められるべきと考える。②豊かな自治実現には、基礎自治体である区が出来る限り権限と財源を持ち、行政サービスを展開することが不可欠。③都区のあり方検討委員会の経緯を見据え、自治創造研究所の活用も含め、必要に応じ判断する。

**質問** ①二ヶ所で実施の個別の学習支援の回数と場所の拡大を。②外国籍の子の義務教育の不就学率を調査し保護者に働きかけは。③夜間中学への就学援助をHPなどで分かりやすく周知を。

**答弁** ①各学校で放課後学習支援を検討。文化国際交流財団の教室に学習支援機能も。②保護者に冊子やHPで就業案内。通学状況が多様で把握は困難。③区民が通学する夜間中学に申請書を送付し制度案内。HPでも検討。

この他「都営住宅の今後と活用」「地域活動団体への支援」についての質問がありました。

区政のこころを問う

と協議を重ねる。②都市マスタープランで「みどりの記憶」継承

すべき地域と位置付け。周囲の施設に働きかけ緑化誘導等を行う。

定額給付金のバラマキは、財政政策上全くの愚策だ!

社会党新宿区議会議員団

代表質問



山田敏行

質問 税金使途の大原則は、「最小の費用で最大の効果を上げる」ことである。定額給付金は、財政理念のないバラマキであり、全くの愚策だ。他の首長は、効果が無いとして撤回を求めたりしているが、区長はこの施策を評価するのかしないのか?



定額給付金は典型的な愚策。絶対に止めるべき

一定の経済的な効果があると評価している。

一般市民の声・立場を重視し、自治基本条例制定を!

新宿区議会花マルクラブ

代表質問



なす雅之

質問 自治基本条例は、行政・議会・議員等の権力に一定の歯止めをかけ、区民の権利保障を明確に規定するもの。一般市民の声・立場を重視すべきだ。①区民検討委員の提言を取り入れて行く決意は。②町会・地区協議会推薦の検討委員は、



自治基本条例について議論する区民検討委員会

一般質問



ひやま真一

地域防災における行政支援と西戸山第二中学校の跡地利用について

質問 23年4月に西戸山中学校と統合し移る。統合後も、避難所としての機能を残し、跡地活用として新たな地域防災拠点として引き続き使用できるよう検討を。地域意見を聞いて有効

利用を図る。統合後は第一次実行計画で福祉などの地域サービス

ス施設の活用を基本とするが、地域防災拠点の機能も検討する。センターを高齢者にわかりやすいセンターに。③介護従事者の支援策を早急に検討すべき。

高年齢者支援と介護従事者の待遇改善について

公明

①体制強化を検討。②今後、場所を確保の際に区の施設の活用と親しみやすい名称を検討。③研修体系の構築や介護福祉士資格取得の費用助成を検討すべき。④身障者福祉ホームの必要性の認識は。⑤身障者福祉ホームについても第2期計画の中で拡充の目標を持つべき。

障害者施設等の増設を!

共産

①障害者支援施設を具体化する。②短期入所事業の拡大を。③都に、重症心身障害児短期入所事業の体制整備を要請

交通安全対策について

民主

①命の尊さを指導する交通安全教育の充実を。②事故多発差点の改善に向け関係者で話し合いを。③高齢社会に伴い

新無クのつたけし

安全で快適な歩道空間の創出を

①歩道の交通ルールやマナーは一般の市民にきちんと理解されていない。①地域の現状に対応した啓発活動を実施して

若年性認知症者への支援を!

社会

①周囲の理解と生活をサポートする取り組みが課題。②専門相談等を実施。③都の推移を見守り、支援策を検討。他に「諏訪通りの整備」を質問。

中高層建築の紛争調整について

自民

①説明代行会社の存在の認識は。②説明会開催拒否による近隣住民の活動や情報共有阻害の分析は。③斡旋、調停への

食料自給率向上について

新無ク

①食料自給率の向上のために区民への情報提供など積極的な普及啓発に取り組む考えは。②自国の食文化、特に主食の米

発達障害児への理解を深める議員研修会を開催

11月26日、国立特別支援教育総合研究所発達障害教育情報センター主任研究員の大城政之氏を招いて、平成19年度から始まった特別支援教育と発達障害児への支援についての研修会を開催しました。

特別支援教育総合研究所 大城政之

講演後は参加議員から多数の質疑が続く、発達障害児に関する認識を深める貴重な機会となりました。

会派略称:

自民=自由民主党新宿区議会議員団 公明=新宿区議会公明党

共産=日本共産党新宿区議会議員団 民主=民主党新宿区議会議員団

新無ク=新宿区議会無所属クラブ 社=社会党新宿区議会議員団

花マル=新宿区議会花マルクラブ

# 委員会の動き

## 地域センターの指定管理者の指定に関する議案等を審議

総務区民委員会

今定例会は、議案15件と継続中の陳情1件を審査し、7件の報告を受け質疑しました。

●議案のうち9件は、9つの地域センターの指定管理者として、それぞれの管理運営委員会(四谷は運営委員会)に再指定するための議案でした。区から、全ての団体が評価数値(最高500点)が基準点(300点)を超えたので、引き続き指定管理者に選定したと説明がありました。各委員からは、区民サービス向上のために区としても指定管理者に必要な要求は適宜行うこと、設備面

●補正予算では、就労支援のコミュニティショップ「ふらっと」5店舗目の開設経費が計上されました。5店舗目は若松河田駅のコンコースに設置する新たな試みであり、注目されます。

●議員提出議案「生活一時資金貸付条例」は厳しい経済状況の下での区民生活をどのように応援するのか、貸付はどうかあるべきか等、活発に議論しましたが、賛成少数で否決になりました。

## 5件の議案は全会一致で採択！ 陳情審査に23人の区民が傍聴！

福祉健康委員会

●信濃町児童クラブを延長利用できることとする条例や、出産育児一時金の支給額を35万円から38万円に引き上げることなどを定めた条例など、5件の議案を全会一致で採択しました。

●新たに付託された4件の陳情について、23人の区民の方が傍聴する中で3時間にわたって審査を行いました。

●新宿区には12月1日時点で189名の保育園待機児童がいます。今回、保育園待機児童の解消と保育制度のあり方に関連する2件の陳情審査には、待機児の小さいお子さんを連れた傍聴者の

## 潤いにつなげるための条例改正を可決 景観まちづくり計画を新たに策定する

環境建設委員会

●「新宿区景観まちづくり条例」は、新宿区が景観行政団体として、景観法に基づく景観まちづくり計画を新たに策定することに伴い、新宿区景観まちづくり条例の全部を改正するものです。

望ましい景観やまちの個性を活かした景観についての意見がありました。採決の結果、可決することになりました。

## 地域図書館の指定管理者の指定について」を審議

文教委員会

今定例会では、3件の議案と1件の補正予算、継続審議の陳情1件を審査しました。今回はその議案の中から「指定管理者の指定について」3件と「市谷小学校隣接地の取得のための補正予算」についてお知らせいたします。

●「指定管理者の指定」は、平成21年4月1日から戸山図書館、北新宿図書館、中町図書館の地域図書館の運営を民間事業者などに委託するもので、指定管理者として指定された事業者について審査しました。

## 円滑でわかりやすい議会を目指して 取り組んでいきます

議会運営委員会

議会運営委員会は、昨年一年を通じて、定例会の会期日程、本会議の議事日程・進行順序、議案・陳情等の委員会付託などの議会運営に関することや、11件の意見書の取りまとめ、地方自治法の改正に伴う会議規則や委員会条例の改正、常任委員会

●新宿区は「新宿区自転車等の利用と駐輪対策に関する総合計画」に基づいて、駐輪場の整備や自転車利用環境の向上に取り組んでいます。今定例会では「放置防止」から「適正利用の推進」に力を入れるため、条例の一部改正案が提出され、審議の結果可決しました。

## 自転車等の放置防止及び自転車駐車場の整備に関する条例の一部を改正する条例等を審議

防災等安全対策特別委員会

●「民間事業者の新しい事業展開に期待したい」「利用者サービスが向上する」「図書館に指定管理者制度は馴染まない」「フレックスサービスの質は確保されるのか」等の意見があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

●「公の施設の指定管理者の指定について」は、新宿区立環境

学習情報センターと新宿区立区民ギャラリーの指定管理者の指定を行うものです。指定管理者の応募状況について、人件費や経営能力、事故対応についてなどの意見がありました。採決の結果、可決することとなりました。

## 自治基本条例の制定に向け 議論を重ねています

自治・地方分権特別委員会

「(仮称)新宿区自治基本条例」の平成22年3月制定を目指す。議会は「検討小委員会」、区長部局はプロジェクトチーム、区民は32名からなる「区民検討会議」を作り、3者がそれぞれに検討を続け、いずれ3者合同で調整するという全国でも初めての試み、いわゆる「新宿方式」で議論を重ねています。

●自治の基本的な理念 ●自治の基本的な原則 ●自治の基本的な理念 ●自治の基本的な原則

## 区民にいち早い情報の提供を！インターネット中継と 会議録の作成等について議論しました。

議会・行政改革特別委員会

新宿区議会は、平成18年9月から本会議と予算・決算特別委員会のインターネット中継を実施してきています。その後の運用状況、アクセス数などについて把握し、さらに多くの方に視聴してもらうためにはどのようなことが必要か議論しました。

●「民間事業者の新しい事業展開に期待したい」「利用者サービスが向上する」「図書館に指定管理者制度は馴染まない」「フレックスサービスの質は確保されるのか」等の意見があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

## 自治基本条例の制定に向け 議論を重ねています

自治・地方分権特別委員会

●「民間事業者の新しい事業展開に期待したい」「利用者サービスが向上する」「図書館に指定管理者制度は馴染まない」「フレックスサービスの質は確保されるのか」等の意見があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

●「公の施設の指定管理者の指定について」は、新宿区立環境



区議会ホームページでのインターネット中継画面

## 「地方都市視察報告」

防災等安全対策特別委員会が平成20年の委員会視察として7月15日、17日に実施した佐賀県唐津市と広島県広島市の各市の視察について、今号にて「報告」します。

「唐津市災害時要援護者支援マニュアル」の作成に至るまでの説明を受け、質疑を行いました。

●「民間事業者の新しい事業展開に期待したい」「利用者サービスが向上する」「図書館に指定管理者制度は馴染まない」「フレックスサービスの質は確保されるのか」等の意見があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

●「民間事業者の新しい事業展開に期待したい」「利用者サービスが向上する」「図書館に指定管理者制度は馴染まない」「フレックスサービスの質は確保されるのか」等の意見があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

●「民間事業者の新しい事業展開に期待したい」「利用者サービスが向上する」「図書館に指定管理者制度は馴染まない」「フレックスサービスの質は確保されるのか」等の意見があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。



## 皆様から託された 請願・陳情の処理状況

●「民間事業者の新しい事業展開に期待したい」「利用者サービスが向上する」「図書館に指定管理者制度は馴染まない」「フレックスサービスの質は確保されるのか」等の意見があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

●「民間事業者の新しい事業展開に期待したい」「利用者サービスが向上する」「図書館に指定管理者制度は馴染まない」「フレックスサービスの質は確保されるのか」等の意見があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

●「民間事業者の新しい事業展開に期待したい」「利用者サービスが向上する」「図書館に指定管理者制度は馴染まない」「フレックスサービスの質は確保されるのか」等の意見があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

●「民間事業者の新しい事業展開に期待したい」「利用者サービスが向上する」「図書館に指定管理者制度は馴染まない」「フレックスサービスの質は確保されるのか」等の意見があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

●「民間事業者の新しい事業展開に期待したい」「利用者サービスが向上する」「図書館に指定管理者制度は馴染まない」「フレックスサービスの質は確保されるのか」等の意見があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

●「民間事業者の新しい事業展開に期待したい」「利用者サービスが向上する」「図書館に指定管理者制度は馴染まない」「フレックスサービスの質は確保されるのか」等の意見があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

●「民間事業者の新しい事業展開に期待したい」「利用者サービスが向上する」「図書館に指定管理者制度は馴染まない」「フレックスサービスの質は確保されるのか」等の意見があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。